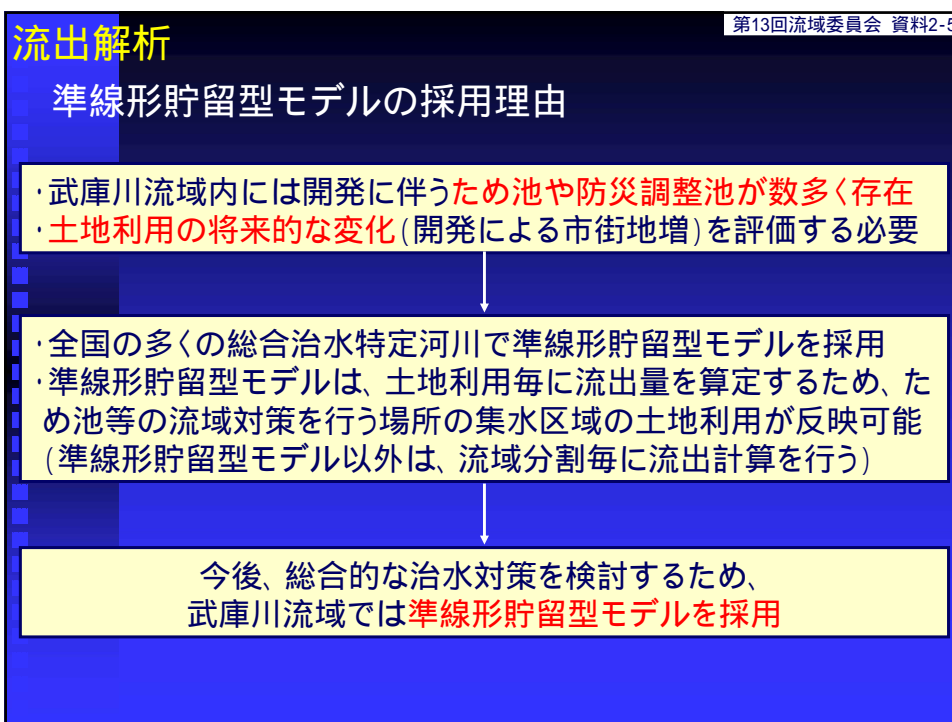
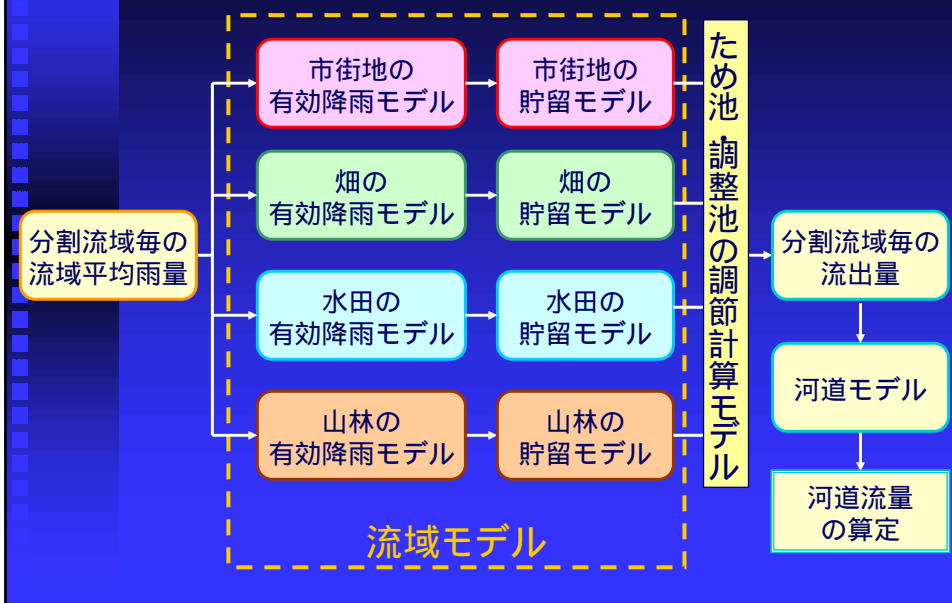


流出解析		第13回流域委員会 資料2-5 (第8回 資料4)		
流出計算モデルとは				
流出計算法名	計算方法	得られる流量	想定する流域規模	貯留効果
合理式	流出係数と雨量からピーク流量を計算します。	ピーク流量のみ	小	×
単位図法	時間帯ごとの流出比率を仮定し、降水量を配分して流量とします。	毎時流量	小	×
貯留関数法	流域全体を貯水タンクとみなして貯留効果を表現します。	毎時流量	大	
準線形貯留型モデル	貯留効果を表現するとともに、ため池や調整池を含む土地利用による流出量の変化を算定することが可能です。	毎時流量	小	



## 流出解析

### 流出モデルの組合せおよびフロー図

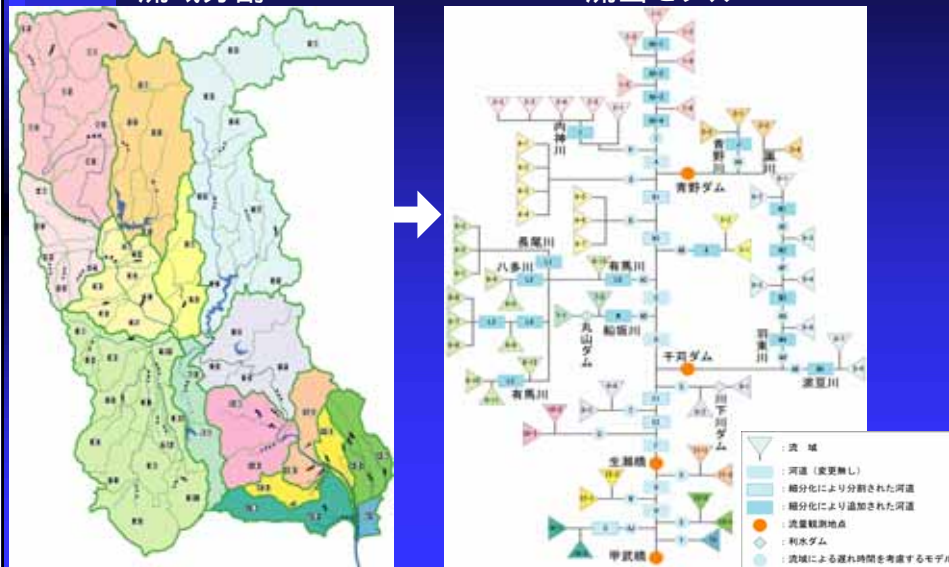


## 流出解析

### 武庫川流域の流出モデル

#### 流域分割

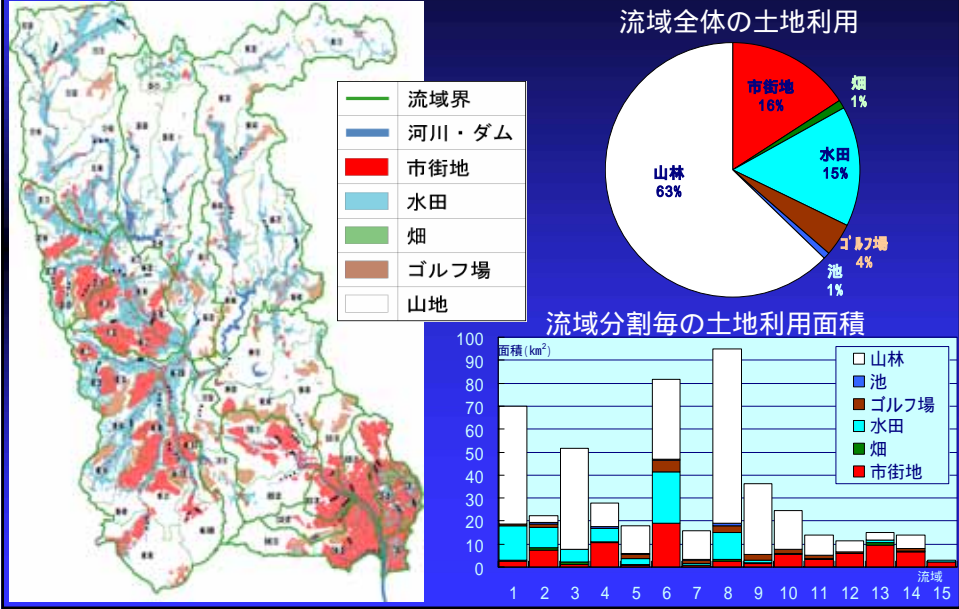
#### 流出モデル



# 流出解析

第13回流域委員会 資料2-5  
(第8回 資料4)

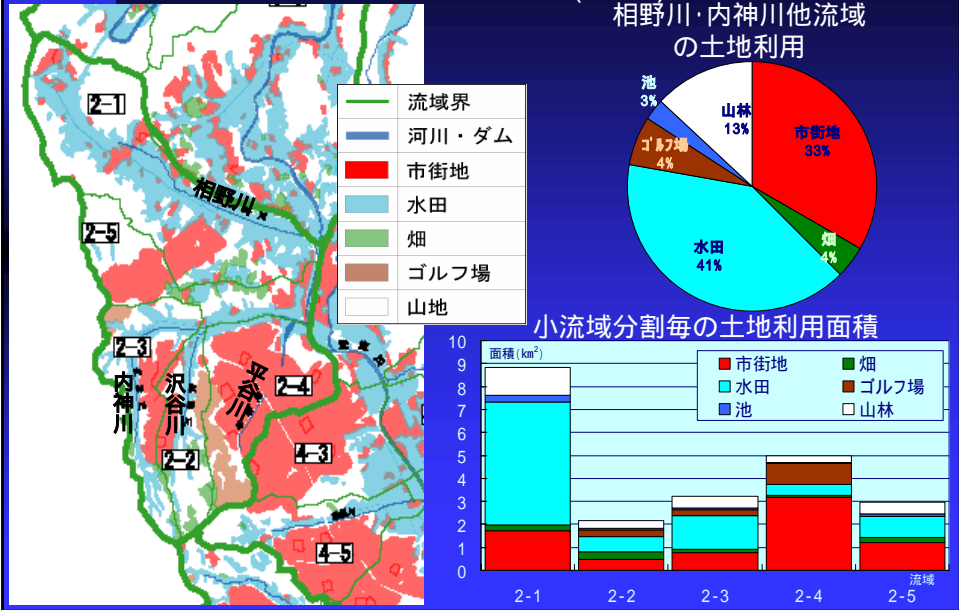
## 武庫川流域の現況土地利用状況



# 流出解析

第13回流域委員会 資料2-5

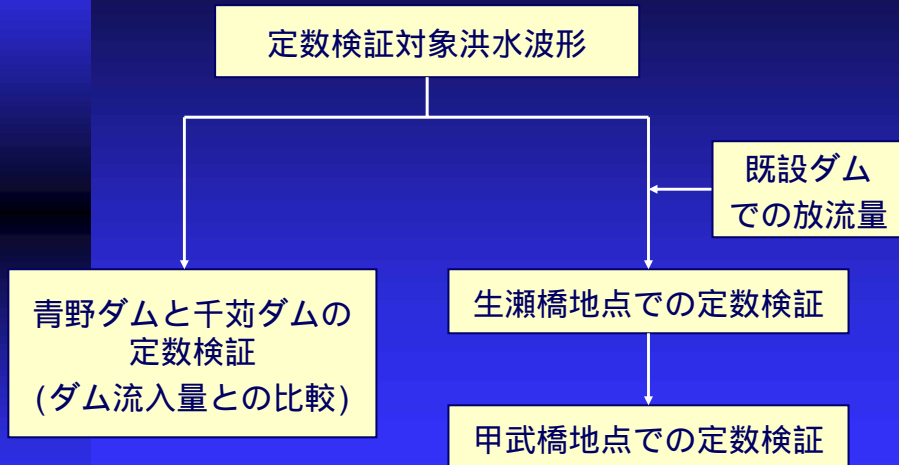
## 武庫川流域の現況土地利用状況(参考)



## 流出解析

第13回流域委員会 資料2-5  
(第8回 資料4)

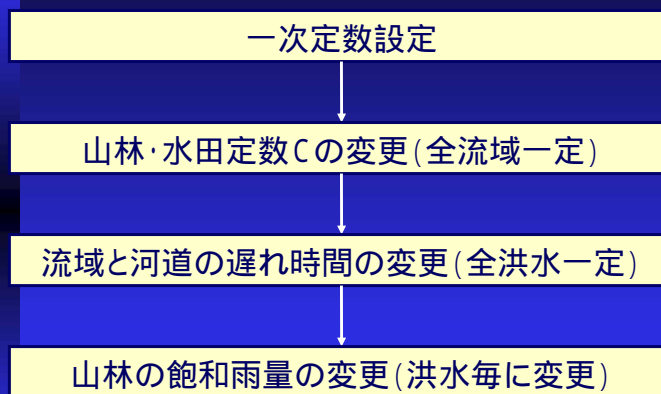
### 武庫川における検証の手順(全体の流れ)



## 流出解析

第13回流域委員会 資料2-5  
(第8回 資料4)

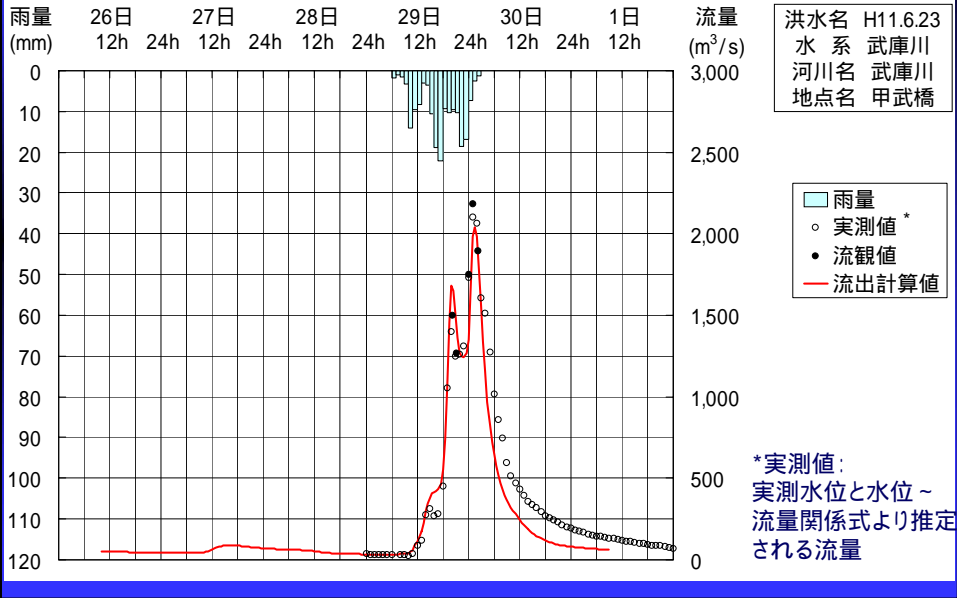
### 検証の手順(各地点での流れ)



# 流出解析

第13回流域委員会 資料2-5  
(第8回 資料4)

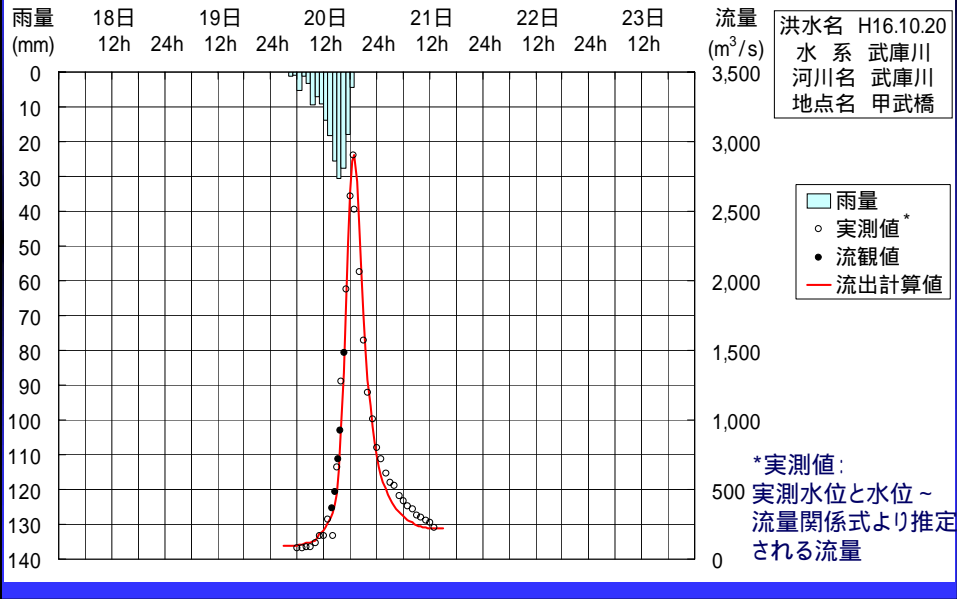
## 定数検証例(平成11年6月洪水 甲武橋)



# 流出解析

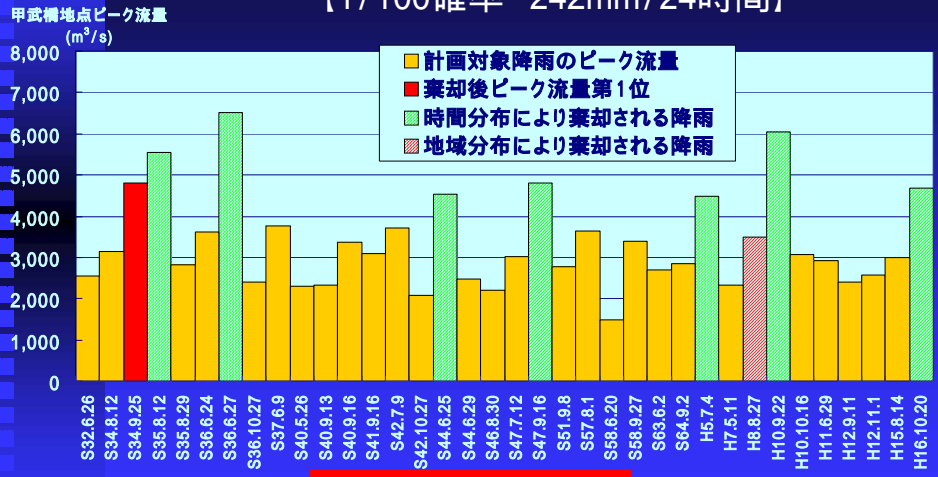
第13回流域委員会 資料2-5  
(第9回 資料3)

## 定数検証例(平成16年10月洪水 甲武橋)



# 流出予測

## 計画対象降雨群の甲武橋地点ピーク流量 【1/100確率 242mm/24時間】



基本高水ピーク流量

計画対象降雨群のピーク流量第1位: 4,800m<sup>3</sup>/s